

台東区次世代育成支援に関するニーズ調査

(就学前児童保護者用)

【調査ご協力のお願い】

日頃より区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

台東区では、平成27年3月に「台東区次世代育成支援計画」(平成31年度まで)を策定し、子育て支援のためのさまざまな施策を推進しているところです。

区は、平成32年度からの新たな計画策定に向けて、区民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため、「台東区次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施することといたしました。

この調査は、就学前のお子さんの保護者の方に、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に取り扱い、回答者個人が特定されたりプライバシーに係わる内容が公表されたりすることはありません。今後の区の子育て支援施策をはじめとした行政施策や国・都の子育て支援施策の検討に活用させていただきます。

ご多用の折、質問数が多くご負担をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は統計調査の専門機関である株式会社 総合環境計画に委託して実施いたします。

平成30年10月 台東区

【ご記入にあたってのお願い】

所要時間 35分程度

1. 特に指示のない限り、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者がご記入ください。
3. 選択肢の「その他」を選ばれ()がある場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 特に指示のない限り、平成30年10月1日現在の状況をご記入ください。
5. 時間(時刻)を記入する場合は、24時間制でご記入ください。(例：午後6時 → 18時)
6. 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、指示に従ってご回答ください。
特に指示がない場合は、次の設問に進んでください。
7. 記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れて

10月31日(水)までにご返送ください。

8. 不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

【実施主体】 台東区 区民部 子育て・若者支援課 電話 03(5246)1111(代表) 内線 3116

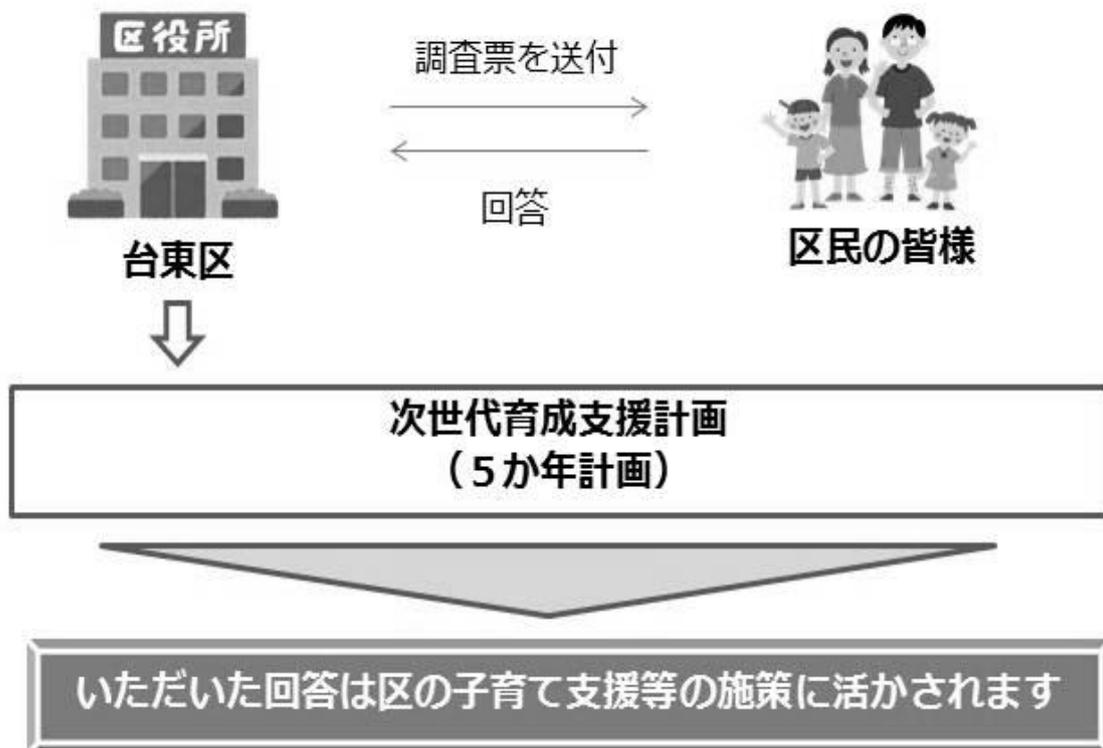
【調査機関】 株式会社 総合環境計画 電話 03(5639)1951 台東区ニーズ調査担当

台東区では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、平成27年3月に5年間を一期とする「台東区次世代育成支援計画」を策定しました。現在、前回実施の調査結果に基づき、保育施設等サービス拡充をはじめとする次世代育成支援のための施策・事業を着実に実施しています。

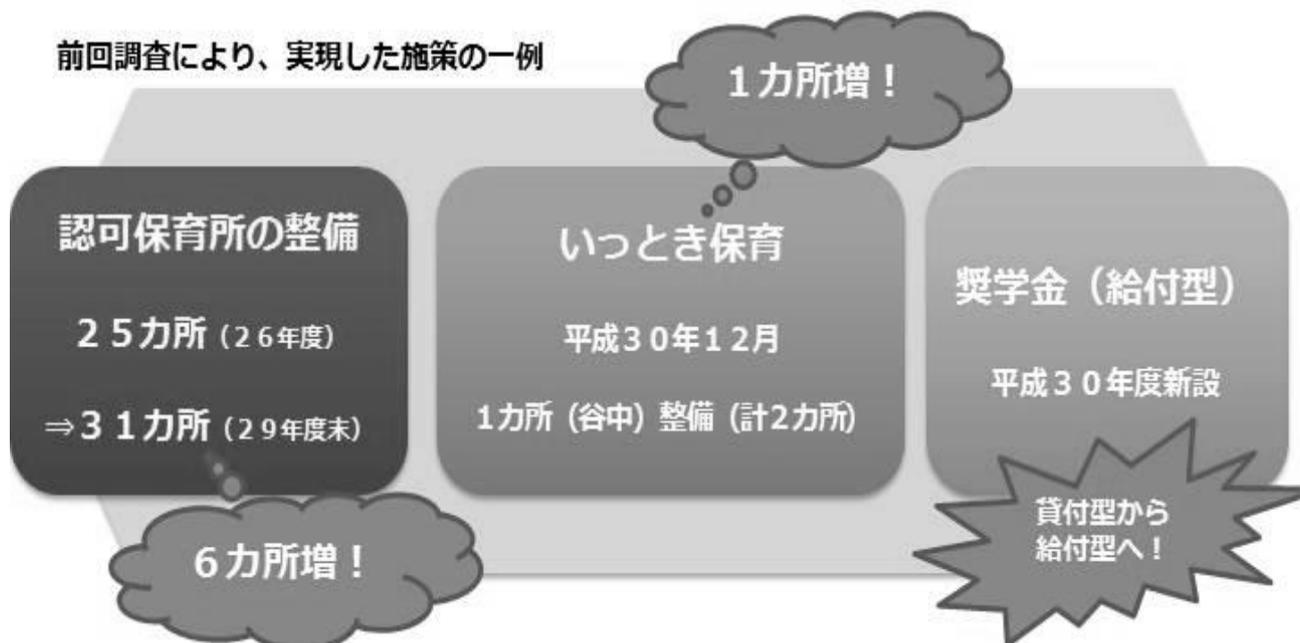
今後、区では皆様にご協力いただいた調査結果をもとに、新たな次世代育成支援計画を策定し、より子育て支援を充実してまいります。

本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をお願いいたします。

調査票送付から施策実現までのイメージ



前回調査により、実現した施策の一例



回答するに当たってお読みください

あなたがお住まいの台東区では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間の一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しています（平成27年度から）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を区が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援とは、保護者が子育てについての第一義的責任を有することを前提としつつ、子育て家庭や子供の育ちをめぐる環境の変化を踏まえ、地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子供と向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子供の成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援をしていくことです。そうした支援により、より良い親子関係を形成していくことが、子供のより良い育ちを実現するために必要です。
- 乳児期における愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得など、乳幼児期の重要性や特性を踏まえ、発達に応じた適切な保護者の関わりや、質の高い教育・保育の安定的な提供を通じ、子供の健やかな発達を保障することが必要です。
- 子供や子育て家庭の置かれた状況や地域の実情を踏まえ、幼児期の教育・保育、地域における多様な子ども・子育て支援の量的拡充と質的改善を図ることが必要です。その際、妊娠・出産期からの切れ目のない支援を行っていくことが重要です。
- 社会のあらゆる分野における全ての構成員が、子供・子育て支援の重要性に対する関心や理解を深め、各々が協働し、それぞれの役割を果たすことが必要です。

1. あて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいはどこですか。町丁目を枠内にご記入ください。

(記入例：谷中1丁目、千束2丁目、蔵前3丁目など)

丁目

問2 あなた(回答者)の年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください。)

歳

問3 あて名のお子さんの生年月を()内にご記入ください。

平成()年()月生まれ

問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内にご記入ください。また、2人以上いる場合、末子の生年月を()内にご記入ください。

きょうだい数()人	末子の生年月	平成()年()月生まれ
------------	--------	---------------

問5 この調査票に回答している方はどなたですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親	2. 母親	3. その他()
-------	-------	-----------

問6 この調査票に回答している方にうかがいます。

「現在」配偶者はいますか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問7 あて名のお子さんと同居・近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲に居住)されている方はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母と同居	2. 父同居(ひとり親家庭)	3. 母同居(ひとり親家庭)
4. 祖父同居	5. 祖母同居	6. 祖父近居
7. 祖母近居	8. その他	

問7-1 同居している家族全員(祖父母・ご両親・お子さんを含む)の人数をご記入ください。

家族の人数()人

問7-2 同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに 2. 主に父親 3. 主に母親
4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問8-1 問8で「2. 主に父親」または「3. 主に母親」と回答された方にうかがいます。

【ひとり親家庭の場合は回答不要】

その方の配偶者は、子育てを分担・協力して行っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくやっている 2. 時々やっている 3. あまりやらない 4. まったくやらない

問9 あて名のお子さんと、平日、遊んだり食事をしたりして過ごす時間はどのくらいですか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親【母子家庭の場合は回答不要】

1. 30分未満 2. 30～60分未満 3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満 5. 4～6時間未満 6. 6時間以上

(2) 母親【父子家庭の場合は回答不要】

1. 30分未満 2. 30～60分未満 3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満 5. 4～6時間未満 6. 6時間以上

問10 あて名のお子さんが自宅の外（公園等の屋外）で遊んで過ごす時間はどのくらいですか。平日、休日それぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。

ただし、幼稚園や保育所等に通われている場合は園での外遊び等の時間を除いてお考えください。

(1) 平日（1日あたり）

1. 30分未満 2. 30～60分未満 3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満 5. 4～6時間未満 6. 6時間以上

(2) 休日（1日あたり）

1. 30分未満 2. 30～60分未満 3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満 5. 4～6時間未満 6. 6時間以上

問 11 あて名のお子さんが自宅でスマートフォンのゲームやテレビゲーム等で遊んで過ごす時間はどのくらいですか。平日、休日それぞれについてあてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 平日 (1日あたり)

1. 30分未満	2. 30～60分未満	3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満	5. 4～6時間未満	6. 6時間以上

(2) 休日 (1日あたり)

1. 30分未満	2. 30～60分未満	3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満	5. 4～6時間未満	6. 6時間以上

問 12 あて名のお子さんの就寝時間は何時くらいですか。もっとも近い番号1つに○をつけてください。

1. 19時以前	2. 19時～20時	3. 20時～21時
4. 21時～22時	5. 22時～23時	6. 23時以降

2. 子供の育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 13 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的にかかわっている方(施設)はどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに	2. 父親	3. 母親	4. 祖父母
5. 認定こども園	6. 幼稚園	7. 保育所	8. その他()

問 14 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に大きく影響すると思われる環境はどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 認定こども園	4. 幼稚園
5. 保育所	6. その他()		

問 15 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	}	(⇒問 15-1 へ)
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる		
3. 日常的に子供をみてもらえる友人・知人がいる	}	(⇒問 15-2 へ)
4. 緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる		
5. いずれもない		(⇒ 問 16 へ)

問 16 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育ての方法がよくわからないこと |
| 4. 子供との接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子供との時間を十分にとれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 8. 子供の教育に関すること |
| 9. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること |
| 10. 登園拒否などの問題について |
| 11. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと |
| 12. 子育てに関して配偶者と意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの目が気になること |
| 14. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子供を叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子供に手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込み方法がよくわからないこと |
| 18. その他（ ） |
| 19. 特になし |

問 17 あなたは、お子さんのことで、気軽に相談できる人、または相談できる場所がありますか。
あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. いる／ある（⇒ 問 17-1 へ） | 2. いない／ない（⇒ 問 18 へ） |
|----------------------|---------------------|

問 17-1 問 17 で「1. いる/ある」と回答された方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|---|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 保育所（保育士） |
| 5. 幼稚園（幼稚園教諭） | 6. こども園（保育士・幼稚園教諭） |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけ医 |
| 9. 児童館 | 10. 子ども家庭支援センター |
| 11. 保健所・保健相談センター | 12. 9～11 以外の区の子育て相談窓口 |
| 13. NPO | 14. その他（ ） |

問 18 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのような支援（サポート）があれば良いと思いますか。ご自由にお書きください。

3. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 19- (1) あて名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてあてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

⇒ 母子家庭の方は問 19- (2) へお進みください。

- | | |
|--|--------------------|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない2. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度）で就労しているが、育休・介護休業中である3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、育休・介護休業中である5. 以前は就労していたが、現在はしていない6. これまで就労したことがない。 | } (⇒問 19- (1)-①へ) |
| | } (⇒問 19- (2) へ) |

問 19- (1) で「1」～「4」と回答された方にうかがいます。

問 19- (1) -① 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内にご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
-----------	------------

問 19- (1) -② 家を出る時間と帰宅時間を（ ）内にご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。なお、在宅で就労されている方は、仕事開始時間と終了時間をご記入ください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間（ ）時	帰宅時間（ ）時
------------	----------

問 19- (1) -③ 父親の昨年 1 年間 (2017 年 1 月～12 月) の収入の合計 (税込) はおよそいくらですか。あてはまる番号 1 つ に ○ をつけてください。

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送り、養育費など仕事以外の収入も合わせた金額でご回答ください。

1. 収入なし	2. 100 万円未満	3. 100～200 万円未満
4. 200～300 万円未満	5. 300～400 万円未満	6. 400～500 万円未満
7. 500～600 万円未満	8. 600～700 万円未満	9. 700～800 万円未満
10. 800～900 万円未満	11. 900 万円以上	

問 19- (1) -④ 父親の平日の日中 (8 時～20 時) 以外の勤務はありますか。あてはまる番号 すべて に ○ をつけてください。

1. 早朝 (5～8 時)	2. 夜勤 (20 時～22 時)	3. 深夜勤務 (22 時～5 時)
4. 土曜出勤	5. 日曜・祝日出勤	6. その他 ()
7. 平日の日中以外の勤務はない		

問 19- (2) あて名のお子さんの母親の現在の就労状況 (自営業、家族従事者含む) についてあてはまる番号 1 つ に ○ をつけてください。

⇒ 父子家庭の方は問 20 へお進みください。

1. フルタイム (週 5 日程度、1 日 8 時間程度) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム (週 5 日程度、1 日 8 時間程度) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在はしていない 6. これまで就労したことがない。	(⇒問 19- (2) -①へ) (⇒問 20 へ)
---	---

問 19- (2) で「1」～「4」と回答された方にうかがいます。

問 19- (2) -① 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」を () 内にご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週当たり () 日	1 日当たり () 時間
--------------	---------------

問19- (2) -② 家を出る時間と帰宅時間を()内にご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。なお、在宅で就労されている方は、仕事開始時間と終了時間をご記入ください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時間 () 時	帰宅時間 () 時
--------------	------------

問19- (2) -③ 母親の昨年1年間(2017年1月～12月)の収入の合計(税込)はおおよそいくらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※仕事による収入のほか、不動産収入や利子・配当金、年金、仕送り、養育費など仕事以外の収入も合わせた金額でご回答ください。

1. 収入なし	2. 100万円未満	3. 100～200万円未満
4. 200～300万円未満	5. 300～400万円未満	6. 400～500万円未満
7. 500～600万円未満	8. 600～700万円未満	9. 700～800万円未満
10. 800～900万円未満	11. 900万円以上	

問19- (2) -④ 母親の平日の日中(8時～20時)以外の勤務はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 早朝(5～8時)	2. 夜勤(20時～22時)	3. 深夜勤務(22時～5時)
4. 土曜出勤	5. 日曜・祝日出勤	6. その他()
7. 平日の日中以外の勤務はない		

問20 問19- (1) または問19- (2) で「3」または「4」「(パート・アルバイト等で就労している)」と回答された方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問21にお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 父親

1. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 母親

1. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 21 問 19- (1) または問 19- (2) で「5」または「6」(現在、就労していない) と回答された方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は問 23 にお進みください。

就労したいという希望はありますか。それぞれあてはまる番号 1 つ に○をつけてください。該当する () 内もご記入ください。

(1) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先で、一番下の子供が()歳になったら就労したい	
3. すぐにでも若しくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態 (2・3選択者)	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)
	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
	→1週当たり()日 1日当たり()時間
4. わからない	

(2) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先で、一番下の子供が()歳になったら就労したい	
3. すぐにでも若しくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態 (2・3選択者)	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度)
	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
	→1週当たり()日 1日当たり()時間
4. わからない	

問 22 問 21 (1) または (2) で「3. すぐにでも若しくは1年以内に就労したい」と回答された方にうかがいます。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。それぞれあてはまる番号 1 つ に○をつけてください。

(1) 父親

1. 保育サービスが利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていない
5. その他()

(2) 母親

1. 保育サービスが利用できれば就労したい
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていない
5. その他()

あて名のお子さんの母親についておうかがいします。父子家庭の方は問 24 へお進みください。

問 23 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ 1 年以内）に離職しましたか。あてはまる番号 1 つに〇 をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 離職した | (⇒ 問 23-1 へ) |
| 2. 継続的に働いていた（転職も含む） | (⇒ 問 24 へ) |
| 3. 出産 1 年前にすでに働いていなかった | (⇒ 問 24 へ) |

問 23-1 問 23 で「1. 離職した」と回答された方にうかがいます。

保育サービスや仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていたら、就労を継続しましたか。あてはまる番号 1 つに〇 をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 保育サービスを確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた | |
| 2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた | |
| 3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた | |
| 4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等、就労する環境が整っていない | |
| 5. いずれにしてもやめていた | |
| 6. その他（ | ） |

4. 育児休業制度や短時間勤務制度の利用についてうかがいます。

父親についておうかがいします。

⇒ 母子家庭の方は、問25にお進みください。

問 24 あて名のお子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得されましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 取得していない | (⇒ 問24-1へ) |
| 2. 取得した(取得中である) | (⇒ 問24-2へ) |
| 3. 働いていなかった | (⇒ 問25へ) |

問 24-1 問24で「1. 取得していない」と回答された方にうかがいます。

取得していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 4. 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| 5. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 6. 保育所などに預けることができた |
| 7. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 8. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 9. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 10. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 12. 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 13. その他() |

⇒ 問25にお進みください。

問 24-2 問24で「2. 取得した(取得中である)」と回答された方にうかがいます。

育児休業後、職場に復帰できましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 職場に復帰した | (⇒ 問24-3へ) |
| 2. 現在育児休業中である | (⇒ 問24-7へ) |
| 3. 休業中に離職した | (⇒ 問25へ) |

問 24-3 問 24-2 で「1. 職場に復帰した」と回答された方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所などの入園の時期に合わせていましたか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 24-3-① 実際に復帰したのは、お子さんがいくつの時ですか。また、お勤め先の休業制度の期間内でお子さんがいくつの時に復帰したかったですか。() 内にご記入ください。

実際：() 歳 () か月	希望：() 歳 () か月
-----------------	-----------------

問 24-3-② お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんがいくつになるまで取りたかったですか。() 内にご記入ください。

希望：() 歳 () か月 まで取りたかった

問 24-4 問 24-3-①で希望と実際の復帰時期が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった（できなかった）理由は何ですか。

(1) 「希望より早く」復帰された方（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

- | |
|------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった |
| 4. 人事異動や業務の節目の時に合わせるため |
| 5. その他 () |

(2) 「希望より遅く」復帰された方（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

- | |
|--------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため |
| 2. 自分や子供などの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため |
| 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子供をみてくれる人がいなかったため |
| 6. その他 () |

問 24-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
(⇒ 問25へ)
2. 利用した (⇒ 問25へ)
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）(⇒ 問24-6へ)

問 24-6 問 24-5 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答された方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子供をみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他 ()

⇒ 問25にお進みください。

問 24-7 問 24-2 で「2. 現在育児休業中である」と回答された方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる環境があった場合、職場復帰をどう考えますか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 1歳になる前に復帰したい
2. 1歳になるまで育児休業を取得したい
3. 1歳以降も育児休業を取得したい
4. その他 ()

問 24-7-① 育児休業を延長するため、不承諾を前提に保育所の申請をする予定（したこと）はありますか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 申請する予定（申請した）
2. 申請しない
3. その他 ()

母親についておうかがいします。

⇒ 父子家庭の方は、問26にお進みください。

問 25 あて名のお子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得されましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 取得していない | (⇒ 問25-1 へ) |
| 2. 取得した(取得中である) | (⇒ 問25-2 へ) |
| 3. 働いていなかった | (⇒ 問26 へ) |

問 25-1 問 25 で「1. 取得していない」と回答された方にうかがいます。

取得していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった |
| 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所などに預けることができた |
| 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した |
| 15. その他() |

⇒ 問 26 にお進みください。

問 25-2 問 25 で「2. 取得した(取得中である)」と回答された方にうかがいます。

育児休業後、職場に復帰できましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 職場に復帰した | (⇒ 問 25-3 へ) |
| 2. 現在育児休業中である | (⇒ 問 25-7 へ) |
| 3. 休業中に離職した | (⇒ 問 26 へ) |

問 25-3 問 25-2 で「1. 職場に復帰した」と回答された方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所などの入園の時期に合わせていましたか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 25-3-① 実際に復帰したのは、お子さんがいくつの時ですか。また、お勤め先の休業制度の期間内で、お子さんがいくつの時に復帰したかったですか。 () 内にご記入ください。

実際：() 歳 () か月 希望：() 歳 () か月

問 25-3-② お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんがいくつになるまで取りたかったですか。 () 内にご記入ください。

希望：() 歳 () か月 まで取りたかった

問 25-4 問 25-3-①で希望と実際の復帰時期が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった（できなかった）理由は何ですか。

(1) 「希望より早く」復帰された方（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時に合わせるため
5. その他 ()

(2) 「希望より遅く」復帰された方（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子供などの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子供をみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問 25-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

- 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
(⇒ 問 26 へ)
- 2. 利用した (⇒ 問 26 へ)
- 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）(⇒ 問 25-6 へ)

問 25-6 問 25-5 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答された方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子供をみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他 ()

⇒ 問 26 にお進みください。

問 25-7 問 25-2 で「2. 現在育児休業中である」と回答された方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる環境があった場合、職場復帰をどう考えますか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

- 1. 1歳になる前に復帰したい
- 2. 1歳になるまで育児休業を取得したい
- 3. 1歳以降も育児休業を取得したい
- 4. その他 ()

問 25-7-① 育児休業を延長するため、不承諾を前提に保育所の申請をする予定（したこと）はありますか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

- 1. 申請する予定（申請した）
- 2. 申請しない
- 3. その他 ()

全員におうかがいします。

問 26 育児休業給付や3歳まで健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。あてはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

育児休業給付とは…

一般被保険者が1歳又は1歳2か月（支給対象期間の延長に該当する場合は1歳6か月または2歳）未満の子を養育するために育児休業を取得した場合に、休業開始前の2年間に賃金支払基礎日数11日以上ある月が12か月以上あれば、受給資格の確認を受け、育児休業給付を受けることができます。

健康保険及び厚生年金保険の保険料免除とは…

子供が満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間、健康保険及び厚生年金保険の保険料は免除となります。

5. あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について うかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問 27-1 に示した事業が含まれます。

問 27 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

1. 利用している (⇒ 問 27-1 へ) 2. 利用していない (⇒ 問 27-5 へ)

問 27-1 問 27 で「1. 利用している」と回答された方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。**(※事業の詳細は、別添「子育て支援事業一覧」をご覧ください)**

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
3. 認定こども園 (短時間保育 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設))
4. 認定こども園 (長時間保育 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設))
5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で区市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育・共同型家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子供を保育する事業)
7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設。地域枠: 区による「保育の必要性」の認定が必要)
8. 企業主導型保育施設
(企業が主に従業員用に運営する認可外保育施設。地域枠: 利用者と企業の直接契約)
9. 認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
10. その他の認可外の保育施設
11. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
12. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子供の家庭で保育する事業)
13. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子供を預かる事業)
14. その他 ()

問 27-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業をどのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1週当たり何時間 (何時から何時まで) 等現在の状況と希望を () 内にご記入ください。

(1) 現在

1週当たり () 日 1日当たり () 時間 ⇒ () 時 ~ () 時

(2) 希望

1週当たり () 日 1日当たり () 時間 ⇒ () 時 ~ () 時

問28 現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、肢 1～10（点線部より上）のうち、○をつけた選択肢の中で、「定期的に」最も利用したいと思う事業の順番に第1希望欄、第2希望欄、第3希望欄、第4希望欄、第5希望欄に選択肢番号をご記入ください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 認可保育所 （国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
3. 認定こども園（短時間保育（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設））
4. 認定こども園（長時間保育（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設））
5. 小規模な保育施設 （国が定める最低基準に適合した施設で区市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育・共同型家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子供を保育する事業）
7. 事業所内保育施設 （企業が主に従業員用に運営する施設。地域枠：区による「保育の必要性」の認定が必要）
8. 企業主導型保育施設 （企業が主に従業員用に運営する認可外保育施設。地域枠：利用者と企業の直接契約）
9. 認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
10. その他の認可外の保育施設
11. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
12. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子供の家庭で保育する事業）
13. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子供を預かる事業）
14. 夜間保育
15. 病児保育
16. その他（ <input type="text"/> ）

※上記選択肢のあてはまる番号すべてに○をつけた上で、○をつけた肢 1～9（点線部より上）の中から、希望順に選択肢番号を下記にご記入ください。

第1希望（ <input type="text"/> ）	第2希望（ <input type="text"/> ）	第3希望（ <input type="text"/> ）
第4希望（ <input type="text"/> ）	第5希望（ <input type="text"/> ）	

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。詳しくは、別添「子育て支援事業一覧」または台東区ホームページをご覧ください。

問 29 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

1. 台東区内	2. 台東区外
---------	---------

問 30 教育・保育事業を選ぶ際の基準として、どのような点を重視しますか。特に重視するもの3つまでに○をつけてください。

1. 通いやすさ	2. 教育・保育時間
3. 周りの人の評判	4. 施設の運営方針
5. 施設・設備内容	6. 教育・保育内容
7. 職員配置	8. 利用料金
9. 周辺の環境の安全性	10. 相談への対応や情報提供
11. 送迎の有無	12. 給食の有無
13. その他（ <input type="text"/> ）	

問 35 子ども家庭支援センターを利用したことがない方にうかがいます。

子ども家庭支援センターを利用しない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子供が保育所等に通っているから
2. 子ども家庭支援センターに入りにくい雰囲気がある
3. 子ども家庭支援センターに魅力がない
4. 子ども家庭支援センターが自宅から遠い
5. どこに子ども家庭支援センターがあるかわからない
6. 利用する必要がないから
7. その他（

）

問 36 児童館を利用したことがない方にうかがいます。

児童館を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子供が保育所等に通っているから
2. 児童館に入りにくい雰囲気がある
3. 児童館に魅力がない
4. 児童館が自宅から遠い
5. どこに児童館があるかわからない
6. 利用する必要がないから
7. その他（

）

問 37 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない
4. どこで活動の情報が得られるのかわからない

7. あて名のお子さんの平日の夜間、土・日曜日、祝日、長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 38 あて名のお子さんについて、平日の夜間、土・日曜日、祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれあてはまる番号 1 つに○をつけ、利用意向がある場合は「利用したい時間帯」を（ ）内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 夜間（平日）

<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎日利用したい 3. 週に1、2回は利用したい 4. 月に1、2回は利用したい 	}	利用したい時間帯：（ ）時 ～ （ ）時
--	---	----------------------

(2) 土曜日

<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1、2回は利用したい 	}	利用したい時間帯：（ ）時 ～ （ ）時
---	---	----------------------

(3) 日曜日、祝日

<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1、2回は利用したい 	}	利用したい時間帯：（ ）時 ～ （ ）時
---	---	----------------------

問 38-1 問 38 の(1)で「2. ほぼ毎日利用したい」と回答された方にうかがいます。
毎日利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 夜間に仕事があるため 2. 親族の介護や手伝いが必要なため 3. その他（ ）
--

問 38-2 問 38 の(2)(3)で「2. ほぼ毎週利用したい」と回答された方にうかがいます。
毎週利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 土日も仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. リフレッシュのため 5. その他（ ）
--

問 38-3 問 38 の (1) 「3. 週に 1、2 回は利用したい」、「4. 月に 1、2 回は利用したい」
(2) (3) で「3. 月に 1、2 回は利用したい」と回答された方にうかがいます。
たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月または週に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他 ()

「幼稚園」「こども園の短時間保育」を利用されている方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 40 へ進んでください。

問 39 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。あてはまる番号 1 つに ○をつけ、利用意向がある場合は「利用したい時間帯」を () 内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | |
|---------------------|---|------------------------|
| 1. 利用する必要はない | } | 利用したい時間帯：() 時 ~ () 時 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | | |

問 39-1 問 39 で、「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と回答された方にうかがいます。
毎日利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 毎日仕事があるため
2. 買い物等の用事を済ませるため
3. 親族などの介護の手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他 ()

⇒ 問 40 にお進みください。

問 39-2 問 39 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答された方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事を済ませるため
3. 親族などの介護の手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他 ()

**8. あて名のお子さんが病気の時の対応についてうかがいます。
(平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方のみ)**

問 40 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方（問 27 で「1. 利用している」と回答された方）にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問 4 1 にお進みください。

この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やけがで通常の教育・保育が利用できなかったことはありますか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

1. あった (⇒ 問 40-1 へ)	2. なかった (⇒ 問 4 1 へ)
----------------------	----------------------

問 40-1 問 40 で「1. あった」と回答された方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育を利用できなかった場合にこの 1 年間に行った対処方法は何か。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ日数を () 内にご記入ください。

1. 父親が休んだ	() 日	} (⇒ 問40-2へ)
2. 母親が休んだ	() 日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子供を みてもらった	() 日	} (⇒ 問40-5へ)
4. 父親又は母親のうち就労していない方が 子供をみた	() 日	
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した	() 日	
6. ベビーシッターを利用した	() 日	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日	
8. やむを得ず子供だけで留守番をさせた	() 日	
9. その他 ()	() 日	

※半日程度についても 1 日としてカウントしてください

問 40-2 問 40-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」と回答された方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号いずれかに○をつけ、「1」を選択した場合は、() 内もご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. できれば預けたい () 日程度 (⇒ 問 40-3 へ) |
| 2. 預けたいとは思わない (⇒ 問 40-4 へ) |

問 40-3 問 40-2 で「1. できれば預けたい」と回答された方にうかがいます。病児・病後児のための保育施設等を利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子供を保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子供を保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
(例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他 () |

⇒ 問 41 にお進みください。

問 40-4 問 40-2 で「2. 預けたいとは思わない」と回答された方にうかがいます。その理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 |
| 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他 () |

⇒ 問 41 にお進みください。

問 40-5 問 40-1 で「3. 親族・知人にみてもらった」～「9. その他」に回答された方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看病したい」と思われましたか。あてはまる番号いずれかに○をつけ、「1」を選択した場合は、() 内もご記入ください。

- | |
|--|
| 1. できれば仕事を休んで看病したい () 日程度 (⇒ 問 41 へ) |
| 2. 休んで看病することは非常に難しい |

問 40-6 問 40-5 で「2. 休んで看病することは非常に難しい」と回答された方にうかがいます。その理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------|
| 1. 子供の看護を理由に休みをとれない |
| 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない |
| 4. その他 () |

9. あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 41 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を（ ）内にご記入ください。

1. 一時預かり（いっとき保育） （私用など理由を問わずに施設で一時的に子供を保育する事業）	（ ）日	問 42 へ
2. 一時預かり（一時保育） （仕事や病気などで、家庭で子供の世話ができない場合、一時的に子供を保育する事業）	（ ）日	
3. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長し預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）	（ ）日	
4. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子供を預かる事業）	（ ）日	
5. 夜間養護等事業（トワイライトステイ） （施設で夜間、子供を保護する事業）	（ ）日	
6. ベビーシッター	（ ）日	
7. その他（ ）	（ ）日	
8. 利用していない（ ⇒ 問 41-1 へ）		

問 41-1 問 41 で「8. 利用していない」と回答された方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問 42 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり事業を利用する必要があると思いますか。利用したい場合、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内にご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日	問 42-1 へ
ア. 私用（買物、子供（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日	
イ. 冠婚葬祭、園・学校行事	（ ）日	
ウ. 兄弟姉妹や親の通院	（ ）日	
エ. 不定期の就労	（ ）日	
オ. その他（ ）	（ ）日	
2. 利用する必要はない（ ⇒ 問 43 へ）		

問 42-1 問 42 で「1. 利用したい」と回答された方にうかがいます。

問 42 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子供を保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子供を保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 43 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、日数を（ ）内にご記入ください。

1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）日	問 43-1 へ
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（施設で一定期間、子供を保護する事業）	（ ）日	
	ウ. イ以外の保育事業（お泊りサポート、認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）日	
	エ. 仕方なく子供を同行させた	（ ）日	
	オ. 仕方なく子供だけで留守番させた	（ ）日	
	カ. その他（ ）	（ ）日	
2. なかった			問 44 へ

問 43-1 問 43 で「ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

(同居者を含む)親族・知人への頼みやすさはどうですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

問 44 保護者の方の用事の有無にかかわらず、あて名のお子さんを家族・親族以外の誰かに預けてリフレッシュしたいと思うことはありますか。あてはまる番号 いずれかに○をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. ある (⇒ 問 44-1 へ) | 2. ない (⇒ 問 45 へ) |
|---------------------|-------------------|

問 44-1 問 44 で「1. ある」と回答された方にうかがいます。

あて名のお子さんを預けるとしたら、月に何回、また時間はどのくらい預けたいと思いますか。回数・時間を () 内にご記入ください。

月 () 回くらい	1 回あたり () 時間くらい
------------	------------------

10. あて名のお子さんが平成25年4月2日より前にお生まれの方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ あて名のお子さんが平成25年4月2日以降生まれの方は問48へお進みください。

問45 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を（ ）内にご記入ください。こどもクラブ（学童保育）については、利用を希望する時間も（ ）内にご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日
4. 児童館	週（ ）日
5. 放課後子供教室※	週（ ）日
6. こどもクラブ（学童保育）	週（ ）日 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日
8. その他（公園など）	週（ ）日

※「放課後子供教室」…すべての児童を対象に、小学校の特別教室や校庭、体育館等を活用し、学習や交流活動、スポーツ、文化活動等の多様な体験・活動の機会を提供する事業。参加費は無料（傷害保険料として、年800円の自己負担あり）。おやつはなし。平成30年4月現在、千束小学校、石浜小学校、大正小学校で実施。今後、全19小学校で順次実施予定。

問46 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週あたりの日数を（ ）内にご記入ください。こどもクラブ（学童保育）については、利用を希望する時間も（ ）内にご記入ください。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日
4. 児童館	週（ ）日
5. 放課後子供教室	週（ ）日
6. こどもクラブ（学童保育）	週（ ）日 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日
8. その他（公園など）	週（ ）日

問 47 問 45 または問 46 で「6. こどもクラブ（学童保育）」と回答された方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土・日曜日、祝日、夏休み等の長期休暇期間に、こどもクラブの利用希望はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する時間や日数を（ ）内にご記入ください。

1. 土曜日	低学年（1～3年生）	（ ）時から（ ）時まで
	高学年（4～6年生）	（ ）時から（ ）時まで
2. 日曜日、祝日	低学年（1～3年生）	（ ）時から（ ）時まで
	高学年（4～6年生）	（ ）時から（ ）時まで
3. 夏休み等の 長期休暇期間	低学年（1～3年生）	（ ）時から（ ）時まで （ ）日間くらい利用したい
	高学年（4～6年生）	（ ）時から（ ）時まで （ ）日間くらい利用したい
4. 利用希望はない		

11. 子育て支援サービスについてうかがいます。

問 48 下記の①～⑮のサービスごとに、AからCのそれぞれについて、「はい」または「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知って いますか	B 利用したこと がありますか	C 今後利用 したいですか
① ハローベビー学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 台東保健所、浅草保健相談センター 主催の育児相談・講演会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座 （乳幼児家庭教育学級等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 教育支援館の教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 身近な地域における親子のひろば ・交流の場（子育てひろば等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 子ども家庭支援センターの総合相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 子ども家庭支援センターの遊びひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 区が発行している子育て情報誌 （たいとう子育てハンドブック）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ 子育て応援とうきょうパスポート	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ いっとき保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ 台東区準夜間・休日こどもクリニック	はい いいえ	はい いいえ	
⑬ 幼児運動教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭ 児童館（遊戯室・図書室・図工室）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮ 児童館の行事	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯ 赤ちゃんふらっと	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

15. あて名のお子さんの食事の状況についてうかがいます。

問 53 あて名のお子さんの食事について心配なことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 少食である | 2. 好き嫌いが多い |
| 3. 落ち着いて食べない | 4. 食べる量にムラがある |
| 5. 食物アレルギー | 6. 特にない |
| 7. その他 () | |

問 54 あて名のお子さんは、1日1回は家族と食事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. ほぼ毎日一緒に食べる | 2. 週に4、5日は一緒に食べる |
| 3. 週に2、3日は一緒に食べる | 4. 週に1日程度は一緒に食べる |
| 5. ほとんど一緒に食べない | |

問 55 あて名のお子さんの朝食のとり方はどうですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に5、6回食べる |
| 3. 週に3、4回食べる | 4. 週に1、2回食べる |
| 5. ほとんど食べない | |

問 56 あて名のお子さんの間食（おやつ）の時間は決まっていますか。あてはまる番号1つに○をつけて、該当する()内もご記入ください。

- | |
|------------------------|
| 1. 決まっている ----->1日()回 |
| 2. 不規則である |
| 3. 与えていない（欲しがらない） |

16. あなたのご家庭での生活についてお伺いします。

問 57 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある |
| 3. 普通 | |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい |

問 58 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 赤字であり、借金をして生活している | 2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している |
| 3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである | 4. 黒字であるが、貯蓄はしていない |
| 5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている | 6. その他 () |

問 59 あなたのご家庭では、過去 1 年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. よくあった	2. ときどきあった
3. まれにあった	4. まったくなかった

問 60 あなたのご家庭では、過去 1 年間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. よくあった	2. ときどきあった
3. まれにあった	4. まったくなかった

問 61 あなたのご家庭では、過去 1 年間に、経済的な理由で、以下の A～G を支払えないことがありましたか。それぞれ、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金 (携帯電話含む)	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G その他の債務	1	2	3

問 62 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。以下の A～H について、それぞれ、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 1年に1回以上家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスプレゼントやお年玉をあげる	1	2	3
H 子供の保育園等の行事などへ親が参加する	1	2	3

問 63 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 子供の年齢に合った本 | 2. 子供用のスポーツ用品・おもちゃ |
| 3. 子供が自宅で宿題をすることができる場所 | 4. 洗濯機 |
| 5. 炊飯器 | 6. 掃除機 |
| 7. 暖房機器 | 8. 冷房機器 |
| 9. 電子レンジ | 10. 電話（固定電話・携帯電話を含む） |
| 11. インターネットにつながるパソコン | 12. 新聞の定期購読（ネット含む） |
| 13. 世帯専用のお風呂 | 14. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 15. 急な出費のための貯金（5万円以上） | 16. あてはまるものはない |

17. 母子保健についてうかがいます。

問 64 受診した乳幼児健診（該当年齢に達したもの）について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 3～4か月児健康診査 | 2. 6～7か月児健康診査 |
| 3. 9～10か月児健康診査 | 4. 1歳6か月児健康診査（医療機関） |
| 5. 1歳6か月児健康診査（保健所・保健センター） | 6. 3歳児健康診査 |

問 64-1 問 64 で該当年齢に達している健康診査を受診していない方にうかがいます。

健診を受けなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 必要と思わない | 2. かかりつけ医に診てもらっている |
| 3. 忙しくて受けられない | 4. 保育所等での定期健診を受けている |
| 5. 健診を知らなかった | 6. その他（ ） |

問 65 お子さんの発達に関して、心配な点はありますか。あてはまる番号いずれかに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 66 お子さんの発達に心配が生じたらどこに（誰に）相談しますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------|------------|-----------------|
| 1. 学校や園の先生 | 2. 病院 | 3. 保健所・保健相談センター |
| 4. 東京都児童相談センター | 5. 児童館 | 6. 教育支援館 |
| 7. 子ども家庭支援センター | 8. 松が谷福祉会館 | 9. 家族 |
| 10. 友人・知人 | 11. 相談しない | 12. その他（ ） |

18. 行政サービスへの要望についてうかがいます。

問 67 出産・子育てに関する行政窓口や公的施設の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. ある (⇒ 問 67-1 へ)
2. ない (⇒ 問 68 へ)
3. 行政窓口等に関わった経験がない (⇒ 問 68 へ)

問 67-1 問 67 で「1. ある」と回答された方にうかがいます。

どのような点に不満を感じましたか。あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 対応が不親切
2. 手続きが煩雑で時間がかかる
3. 保育スペースがない
4. 子育てに関する必要な情報がすぐに得られない
5. その他 ()

問 68 区の子育て支援として、次の項目の中から、あなたが 特に力を入れてほしいものに○をつけてください。(○は5つまで)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を増やしてほしい
2. 公園など家の外で安心して子供が遊べる場を増やしてほしい
3. 親子で楽しめるイベントを開催してほしい
4. 保育所を増やしてほしい
5. 幼稚園を増やしてほしい
6. 認定こども園を増やしてほしい
7. こどもクラブ(学童保育所)を増やしてほしい
8. 保育所や幼稚園にかかる出費負担を軽減してほしい
9. 誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
10. 児童館を増やしてほしい
11. 放課後子供教室を増やしてほしい
12. 子ども家庭支援センターのあそびひろばを増やしてほしい
13. 安心して子供が医療機関にかかれる体制を整備してほしい
14. 児童手当などの給付事業による家庭の経済的支援を強めてほしい
15. 子供への虐待を防止する取組みや子供の人権を守る取組みを強めてほしい
16. 子育てに困った時に相談したり情報が得られる場を作ってほしい
17. 子育て中の親同士が交流できる場や子育てについて学べる機会を提供してほしい
18. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
19. その他 ()
20. 特になし

問 69 台東区では、子育ての環境整備や様々な支援を行っています。あなたは台東区で子育てをしていて、子育てをしやすいと感じますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. とても子育てしやすい
2. 子育てしやすい
3. どちらともいえない
4. やや子育てしにくい
5. 子育てしにくい

最後に、区の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。
お手数ですが、同封の返送用封筒（切手不要）に入れて、

10月31日（水）までにご返送ください。